



MF RING

QUICK START
クイック・スタート

アフターサービス

■保証書

本製品には、保証書が添付されています。お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。

なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(電子回路のように機能維持のために必要な部品)の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

MF Ring Specs

- シグナル・パス : 100%アナログ
- バイパス・タイプ : ツールー・バイパス
- 電源 : DC9V
- 重量 : 500g
- ボディ : アルミキャスト製
- 外形寸法 : 83 (W) x 144 (D) x 58 (H) mm
- フリケンシー・コントロール : 90Hz~1.5kHz(ペダル使用時:最大12kHz)
- トーン・コントロール : 165Hz~20kHzローパス・フィルター、6dB/Oct(エフェクト音のみ)
- エクスプレッション端子 : 内蔵オシレーターの周波数をコントロール(最大入力電圧: +5V、+4V以上の場合、オシレーターのピッチが電圧に対して正しい音程にならない場合があります)
- 入力インピーダンス : 1M Ω
- 出力インピーダンス : 200 Ω
- 消費電流 : 12mA

Moog製品の最新情報をいち早くキャッチでき、ユーザー登録も行えるMoogウェブサイトにてぜひお立ち寄りください。

<http://www.korg.co.jp/KID/moog/>

moog®

■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です

This product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorized modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection.

株式会社コルグ

お客様相談窓口 TEL 0570 (666) 569

●サービス・センター : 〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-15-12

輸入販売元 : KORG Import Division

〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

WEB SITE: <http://www.korg.co.jp/KID/index.html>

KORG

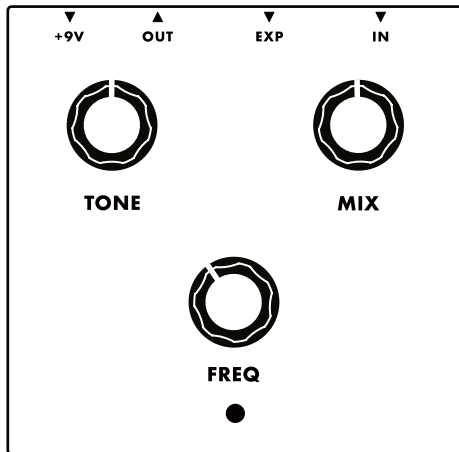
本社 : 〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.co.jp>

©2013 KORG INC.

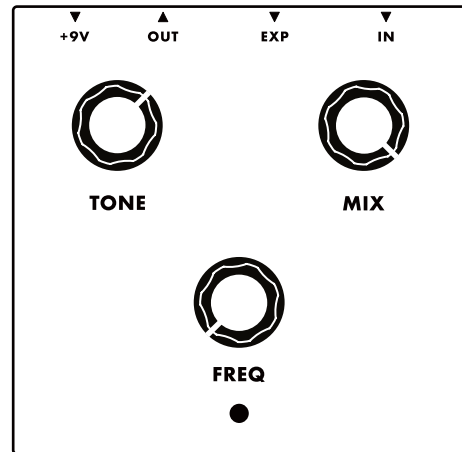
Printed in Japan

JAM IN E ((FREQ)ノブをE(ミ)のピッチに合わせます)



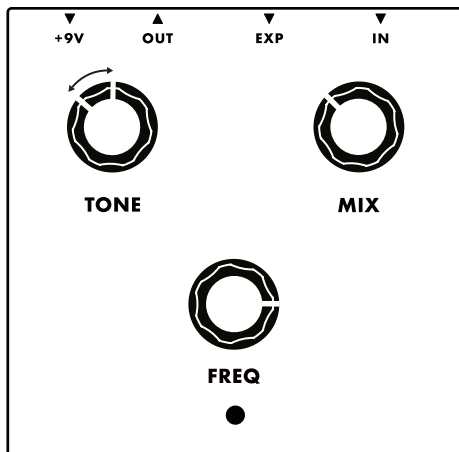
(TONE)ノブ: エフェクト音のみにかかるフィルター回路のカットオフ・フリケンシーを調整します。このノブを右(時計回り)に回すとブライトなトーンに、左(反時計回り)に回していくとダークでやわらかなトーンになります。MF Ringの内蔵オシレーターはピッチが正確な範囲が非常に広がっていますので、(FREQ)ノブで演奏する楽曲やスケールのキーに合わせて使用するという用途に最適です(単音はもちろん、チョーキングなどのバンドやコードでも使用できます)。また、このノブはエフェクト音のトーンのみを調整しますので、入力音のキャラクターを残したまま、サウンドにユニークな雰囲気プラスしたい場合などにも、非常に便利です。

BELLS



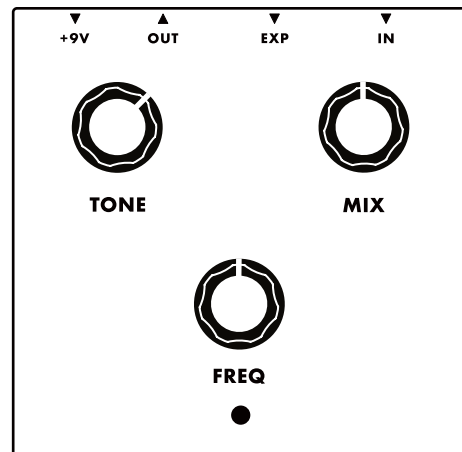
(MIX)ノブ: 入力音(ダイレクト音)とエフェクト音とのバランスをこのノブで調整します。リング・モジュレーターは、入力音と内蔵オシレーター((FREQ)ノブ)のピッチの和と差を同時に出力するエフェクトです。このノブが左いっぱいからセンター・ポジションまでの範囲では、エフェクト音はダイレクト音よりもレベルが小さく、比較的穏やかなサウンドや、サウンドにちょっとしたアクセントを付けたい場合に適しています。センター・ポジションから右へ回していくと、シンセやベルのようなサウンドが徐々に大きくなり、右いっぱいに回した状態ではエフェクト音のみになります。壊れたロボットのようなサウンドや、極めて電氣的なサウンドには、このノブを右いっぱいに回した状態が最適です。

HARMONIC LEAD



(FREQ)ノブ: 内蔵オシレーターのピッチをコントロールします。このノブで内蔵オシレーターのピッチを演奏するスケールのキーに合わせておくと、エフェクト音が非常に音楽的なサウンドになります。このノブを低めのピッチにセットし、そのピッチに合ったスケールで演奏すると、そのスケールの音ごとに異なる表情が音楽的に現れます。一方、スケール以外の音を演奏すると音程感の薄れた奇妙なサウンドになります。このノブのセンター・ポジション付近では、ブザーのように耳につくサウンドになり、オーバードライブやディストーションなどと組み合わせるとオクターブ・ファズのようなサウンドになります。さらにこのノブを右いっぱいに回すと、よりシンセ風のサウンドになります。

WHAMMY (EP-3ペダルで最高ピッチにしてみましょう)



(EXP)インプット: Moog EP-3などのエクスペッション・ペダルを接続でき、(FREQ)パラメーターをペダルでコントロールできます。例えば、ペダルを戻した状態と踏み込んだ状態で2種類のセッティングを擬似的に「プログラム」したり、ペダルを自由にコントロールして古いSF映画の効果音風サウンドやビート・クラッシャー風のエフェクト、あるいはワームーのようなダイナミックなピッチ・ダイブなどにも使用できます。なお、エクスペッション・ペダルで(FREQ)パラメーターをコントロールする場合、パネル上の(FREQ)ノブの設定にペダルの状態がさらに上乘せされます。

注: MF Ringで音楽的なリング・モジュレーター・サウンドにする場合は、(FREQ)パラメーターを演奏するスケールのキーに合わせておきます。